



藤井 健太郎

連続起業家
名古屋大学大学院客員教授

18歳で学生起業し、個人事業を開始。セキュリティ企業やクラウド企業を立ち上げ後、マサチューセッツ工科大学経営大学院EMOT課程修了。中小企業庁長官賞、アントレプレナー大賞など受賞。月間600万人が利用する「データ便」を始め複数の事業を展開。事業着想から実行、事業拡大及び縮小時に起こりうる可能性の高い問題点、営業、資金調達等を実体験と多数の失敗を元に講義。自身も実践する各シェアリングエコノミー事業に詳しい。



松尾 洋

株式会社くまもと健康支援研究所
代表取締役社長

熊本大学発健康ベンチャー企業として2006年に株式会社くまもと健康支援研究所を設立。県内外の市町村、健康保険組合の健康づくり事業に従事するとともに、医療機関と連携した新たな健康づくり事業である医商連携まちづくり「うえきモデル」を構築。成長分野に期待される医療・介護連携産業分野における企業の経緯、起業後の課題解決策など、体験談を中心にベンチャー企業について講義を行います。



入江 英也

株式会社ユウシステム
代表取締役社長

ベンチャー企業論のアジア版として、海外(特に中国、ASEAN)で会社を経営することのメリット/デメリットをわかりやすく講義します。



納富 貞嘉

株式会社 Fusic
代表取締役社長

九州大学工学部卒業、九州大学大学院修了。大企業や外資系コンサル企業の内定を得るも、在学中にITコンサルティング、システム開発で株式会社Fusicを起業し今に至る。企業の選び方や、起業の話、会社経営におけるモチベーションやお金の話など、学生に近い目線でお伝えできればと思います。



小間 裕康

株式会社コメンタープライズ協会
GLM 株式会社 ファウンダー

GLMは重厚長大な自動車産業に参入し、日本で唯一、自社開発による電気自動車の量産を成功させ、時価総額15,000億円を超える香港でのクロスボーダー IPOを実現したベンチャーです。自身の取り組み事業を実例に、ものづくりベンチャーの起業時の課題と解決策をお話します。創業時の意思決定のポイント、事業運営における不確実性への取り組み、リソースが無い中での資本政策などを取り上げます。

ベンチャー企業論

～実戦アントレプレナーシップ養成塾～

企業経営者 5 名による公開講義

10月5日(火) 1限～5限

参加無料

「Zoom」によるオンライン開催

主催：熊本大学大学院自然科学教育部 インノベーションリーダー育成プログラム
対象：インノベーションリーダー育成プログラム受講生、大学院生、ポストドクター、学部生、教員、一般（企業人等）

プログラム

08:40 (1限)・講師①(藤井)	12:55 (3限)・講師③(入江)
10:25 (2限)・講師②(松尾)	14:40 (4限)・講師④(納富)
11:55 (休憩)	16:25 (5限)・講師⑤(小間)

※講義時間は各 90 分を予定しています。

当日までの準備

下記担当までメールにてお申し込みください。
各自でインターネットが繋がる PC、タブレット、スマートフォンでマイクとカメラが使える環境をご用意ください。

申し込み
お問合せ

熊本大学自然科学系事務課 大学院教務・国際担当

Tel: 096-342-3013

E-mail: szk-projectapply@jimu.kumamoto-u.ac.jp